

ピノ&アチェロ



2月号

Contents
P1 ごあいさつ
P2 今月の行事予定 来月の行事予定
P2 お誕生児紹介
P3 今月のお知らせ
P4 クラス目標
P4 給食だより
ピノ保育園 連絡先

早いもので立春を迎えます。「梅一輪一輪ほどの暖かさ」という俳句があるように、梅が一輪咲くごとに暖かさを感じることが出来るというのも然り。まだまだ、三寒四温と言われるように寒い日もあれば、暖かい日もあり、体調を崩さない様にしていきたいものです。感染症もまだまだ、油断ならない状況です。手洗いうがい、加湿、玩具の消毒等をしっかりと園でも行って参ります。

さて、先日は、大変な大雪でしたね。保護者の皆様も、通勤や通学、雪掻きと、さぞご苦労されたことと思います。今年の雪は、さらさらとパウダースノーに近い状態で、例年になく雪掻きしやすく感じました。保護者の皆様には、足場の悪い中、登降園にご協力いただきましてありがとうございました。職員を見かねて、三組の保護者の方が雪掻きのお手伝いをして下さり、皆様の安全に貢献して下さいました。安田滯梨ちゃんのお父様、秋田直希くんのおじいさん、田口蒼大くんのお父様、ありがとうございました。大変助かりました。大人の思いとは裏腹に、子ども達は、大喜びで雪の中へと飛び込んでいき、雪合戦や雪だるまを作り、あの広い園庭に足跡がない所がないくらい、走り回っていました。雪ぞりにのって登園したお友達もいましたよ。大人は、今回の雪にお腹いっぱいですが、子ども達は、また雪が降ってくれることを楽しみにしているようです。節分、立春と春は、もうそこまで来ている所ではありますが、雪の便りは、まだまだ届きそうですね。

今年の恵方は、南南東！福を巻き込む事から巻き寿司。縁が切れたり、福が途切れたりたりしない様に、包丁で切ってはいけません。七福神にあやかり、7種類の具が入った太巻きが望ましいとされています。鬼の金棒に見立て、それを退治する意味もありとか。しゃべると運が逃げてしまうので、食べ終わるまで口をきいてはいけません。目を閉じて食べる・・・等諸説あるようです。家族揃って同じ方向を向き、黙々と太巻きを食べる光景は、なかなかのもですね。真面目に最後まで成し遂げるのは、結構大変です。よろしければ、トライしてみてください。園では、2月2日(金)に豆まきを行います。おやつに、恵方巻を食べますので、できるクラスで、やってみたいと思います。



<お知らせ>

2月3日でクラス懇談会を下記日程にて予定しております。一年の成長を振り返り、新年度に向けてのお話をさせて頂きたいと思っております。お忙しい時期とは思いますが、参加願いたく宜しくお願い致します。時間は、全クラス午後4時からとなっております。

2月27日(火) …5歳児	3月1日(木) …1歳児	3月6日(火) …3歳児
2月28日(水) …0歳児	3月5日(月) …2歳児	3月7日(水) …4歳児

子育て支援通信「ピノ&アチェロ」平成30年2月号

発行日：平成30年2月1日(木)	園からのメッセージ・毎月の行事・お誕生児の紹介
発行所：社会福祉法人大樹会ピノ保育園	クラス目標・給食便り・行事の様子等、保育情報
住所：伊奈町小室宇丸山1027-2	お知らせしています。
電話：048-720-4152	FAX：048-812-4509

2月行事予定

- 2日(金) 節分の日集会
- 17日(土) 子ども劇場(0, 1, 2歳児)
- 21日(水) お誕生会
- 22日(木) 絵画造形
- 27日(火) 体操教室(4, 5歳児)
※3歳児は、20日
5歳児保護者会
(16時~)
- 28日(水) 0歳児保護者会
※保育参加0歳児
※避難訓練(抜き打ち)
※立正大学実習生(19日~3月3日)
※淑徳大学実習生(6日~20日)

0, 1, 2歳児の子ども劇場の為2月17日(土)は、3, 4, 5歳児のお子様は、家庭保育協力日となっておりますので、ご理解とご協力の程宜しくお願い致します。

- ★毎月第三水曜日の予定で全園児がホールに集い誕生児をお祝いします。
- ★誕生会での出し物は職員が工夫を凝らし、良い文化を伝える機会にします。
- ★ご本人の誕生日当日は今年度は、ミッフィーの誕生日絵本をメッセージ付きでプレゼントさせて頂きます。
- ★クラスでは一ヶ月間お誕生カードを飾ります。
- ★誕生祝会は栄養士さん手作りの特別献立とおやつにケーキが各クラス毎に届けられます。

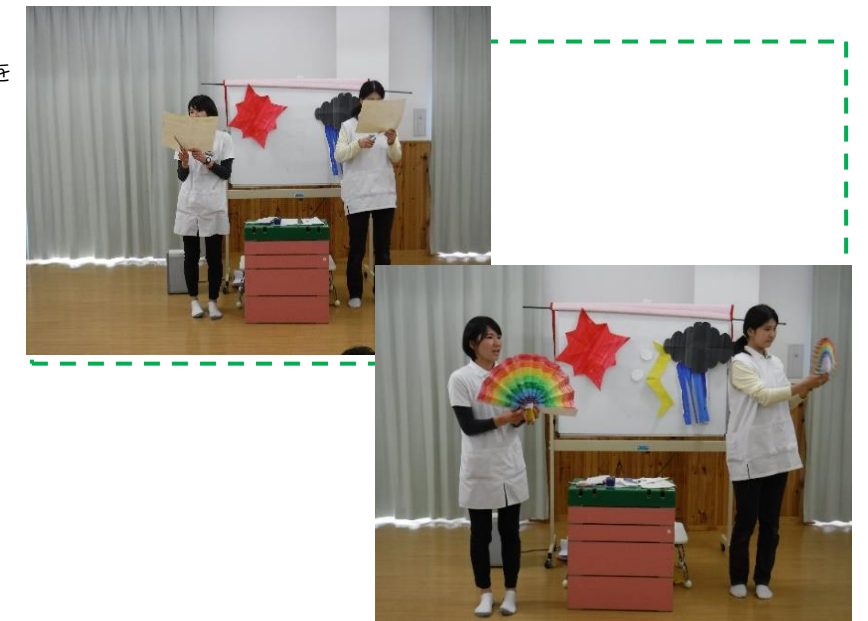
~1月のお誕生プレート~



3月行事予定

- 1日(木) 1歳児保護者会
- 3日(土) 新入園児説明会
- 5日(月) 2歳児保護者会
- 6日(火) 3歳児保護者会
- 7日(水) 4歳児保護者会
- 8日(木) 卒園遠足(5歳児)
- 9日(金) 避難訓練
※3歳児は、20日
- 13日(火) 体操教室(4, 5歳児)
※3歳児は、20日
- 14日(水) お誕生会
- 15日(木) 絵画造形教室(原田先生)
- 24日(土) 卒園式
- 27日(火) お別れバイキング
- 31日(土) 新年度準備
※卒園式、新年度準備と家庭保育協力となっておりますが、どちらか1日でも構いませんのでご協力の程宜しくお願い致します。

<<2月>> お誕生日 おめでとうございます



1月の職員の出し物は、ハサミで紙をちょきちょき切ると、いろいろお天気になりました。切っては出来上がるお天気に大喜び！雪がふったり、雨が降ったり…変化を楽しんでいました。



♡おもちつき大会をしました♡

お天気にも恵まれ、今年も餅つき大会を行う事が出来ました。3, 4, 5 歳児のお友達は、実際に杵を持ち、「よいしょ！」と声をかけながら元気よくお餅をつきました。「美味しくなーれ！」と祈りながら。そしてつきたてのお餅を 4, 5 歳児のお友達で、鏡餅にしてくれました。手にたくさんべたべたとお餅をくっつけながら、苦肉の策の鏡餅が出来上がりました。厨房では、つきたてのお餅をきな粉餅と、磯辺餅にして下さり、皆でほおばりました。「美味しい！」と大喜びで、おかわりの嵐でした。11 日には、鏡開きがありました。今度は、一年間元気に幸せに暮らせますようにとお願いしながらおやつにお雑煮を食べました。子ども達が作ってくれた鏡餅は、金づちで砕いてから、処分いたしました。本来ならばそれを食べて厄を払うのですが、園では、形だけ。その意味を少しでも感じてくれたらと思います。



♡獅子舞がやってきました♡

今年も元気に一年を過ごせるように獅子舞が来てくれました。恒例の獅子舞踊りのあと、頭を噛んで頂きました。皆の手拍子と共に河内音頭、安来節を披露して頂き、どじょうすくい姿や女踊りの恰好に変わるたびに、「わあ〜」と歓声が上がっていました。獅子舞の姿に怖がって、泣いてしまうお子様もいましたが、後の踊りは、落ち着いてみる事が出来ました。日本の伝統芸能に触れ厄払いもしていただいたので、今年も一年元気に過ごせる事でしょう。獅子舞がかんだ厄は、園庭できちんと吐き出され終了となりました。



♡力を合わせて作り上げた素敵な作品展！皆のかんばりに拍手！♡

今年もお忙しい中、沢山の方にご覧いただきましてありがとうございました。子ども達の発想力、根気強さ、手先の器用さ、作品への思い、どれも1年を通して、また一回りも二回りも大きく成長した姿をご覧いただけたかと思えます。この達成感、大きな自信へと繋がったことでしょうか。絵画指導の講師、原田弘美先生の子供達へのちょっとした声掛けや発想力の広げ方、頂いたアドバイスは、先生方も毎回勉強になり、お力添え頂いたことが、少しずつ身になって、結果として現れてたように思います。今年は、残念ながらあいにくの積雪で園庭が使えず、カラフルに絵の具で塗った段ボールをおいて、自由に組み立てて、積み木のようにして遊んでもらうつもりでしたが、規模を大幅に縮小しての展示となってしまい唯一残念なところでした。同法人のこむろん家のおじいちゃん、おばあちゃんも見に来て下さり、沢山のお褒めの言葉を頂きました。保護者の皆様からも貴重なご意見や感想を頂きましてありがとうございました。これからも、子ども達の声に耳を傾けながら、楽しく作品を作り上げていきたいと思えます。

<2月のクラス目標>

- 0 歳児
 - 健康的に体を動かし、体調を崩さない様に過ごす。
 - 全身を使って自分の思いを表現し、保育者と一緒に絵本の世界観を楽しむ。
- 1 歳児
 - 冬の保健環境に留意し、寒さに負けず元気に過ごせるようにする。
 - 簡単な身の回りの事を自分で出来た喜びを感じる。
- 2 歳児
 - 季節ならではの遊びを楽しみ、自然と触れ合う。
 - 子ども劇場に向けて、楽しみながら練習に取り組む。
- 3 歳児
 - 冬から春にかけての自然現象にふれ興味を持って遊ぶ。
 - 友達や保育者と一緒に歌ったり、体を動かしたり、様々な表現を楽しむ。
- 4 歳児
 - 身の周りの事、自分で出来ることは丁寧に行う。
 - 相手の話もよく聞き、自分の気持ちも言葉で伝える。
- 5 歳児
 - 卒園に向けた活動を通して自分の成長を感じ、自信を持つ。
 - 就学に期待を持ち、見通しや目標を持って意欲的に生活をする。
 - 仲間意識が高まる中で、お互いを認め合いながら遊びを進める楽しさを味わう。



～ 万能選手 “大豆” ～

給食だより

2月と言えば節分。節分には、炒った大豆を使います。豆は、「魔滅」ともいわれ、病気や悪い事の「魔」を滅すると言う意味があります。炒ったものを使う理由としては、昔の家は家の中に土間があり、そのまま豆をまくと目が出て来る恐れがあった為、それを防ぐ目的から炒るようになったと言われています。また、豆を炒ると固さが増し、鬼を退治するのに適しているという説もあります。「畑の肉」と言われている大豆、肉や卵に匹敵する良質のたんぱく質を含んでいます。昔は、あぜ道に大豆を植えることが常でした。大豆の根にできる根粒につく根粒菌が植物の生長に必要な窒素を作るからです。そんな大豆は、そのままでも加工をして調味料や食材としても幅広く利用されています。納豆、みそ、醤油、豆腐、おから、きな粉、豆乳、湯葉・・・。特に味噌や納豆などの発酵食品は、免疫力を高め風邪を引きにくくするなどの効果があります。発酵食品には、乳酸菌や酵母菌などの微生物が含まれ、腸内環境を整える働きがあります。腸内環境が整うと、便秘が解消されるだけでなく、腸内に入り込んできた病原菌が体内に侵入しないよう防いでくれます。日々の食事に積極的に取り入れるといいですね。



～食べ過ぎの子ども心理～

明らかに食べ過ぎていたり、無性に食べ続ける子がいます。その子にとって適切な量の食事を美味しく食べてもらうにはどうしたらよいでしょうか。大人は、時々矛盾した事を言います。しっかり食べなさい。残さないで食べるの。よく食べる子は大きくなる。沢山食べてね。食事のときは気を散らさないで、もう少し早く食べようよ・・・。かと思うと、食べ過ぎよ。太り過ぎている。他の人の事も考えなさい。早く食べるのは体によくないのよ。よく噛んでゆっくり食べよう。30回は噛んでみて・・・等相反する言葉を掛けます。偏食やのろのろ食べを繰り返す子に、「食べたくないのなら、食べないでいいのよ!」。この言葉の裏には食べないと許さない、大人の期待に合わせない子は許さない、という厳しい要求が隠されています。この口では「いいのよ」、心は「許さない」の態度は、子ども達に、指示に従うべきか否かで複雑な感情を経験させていしまいます。2歳も過ぎれば裏の真意を汲み取り、相手の心の本音を察知します。裏の否定の感情を読み取ると子どもは寂しくなり、悲しくなります。心の飢えを食で満たす行動は、食べても食べても満たされません。それでも、心に不安や満たされない気持ちがあると、手っ取り早い食べ物に、無意識の助けを求めます。大人は、心の飢えを買い物やブランド品集めで満たそうとする行動を時々してしまうのと同じです。満たされたい欲求が心の奥で、沸々としているのです。親子関係、兄弟間、友達間、先生との気持ちのやり取りで、悲しい事、否定される言葉、立ち場をなくした体験・・・が重なると心が飢えてきます。そして、叱られても注意されても説得されても無性に食べたい行動に出てしまうのです。安心と温かい態度と言葉が重要になります。